

## 【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 10月 26日
留学先大学	ザルツブルク大学（日本語名） PARIS LODRON UNIVERSITÄT SALZBURG（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）：文化科学部 （現地言語での名称）：Faculty of Cultural Science  <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2023年9月－2024年7月
明治大学の所属学部等	文学部文学科（学部/学科/研究科/専攻等）
学年（出発時の本学での学年）	2 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

去年の先輩方の留学体験談を参考にしながら準備を始めていきました。私は VISA を日本で取得せず、現地で在留許可のみ申請しました。在留許可を申請するためには出発前に無犯罪証明書、戸籍抄本を最低限取得し、それに外務省からアポステューユをもらう必要があります。無犯罪証明書を取得するには1週間程度、アポステューユを取るのには5日かかりました。

VISA＝在留許可ではないです。VISA と在留許可の違いをしっかりと調べておくと後で困らないと思います。入国後に在留許可を申請する予定でしたが、入国審査の際、「VISA が無いから一年の滞在はできない。」と言われてしまい、入国も危ぶまれました。自分の英語で「査証免除のため、VISA 無しで来た。6か月以内に在留許可を申請する。」とはっきり伝えられなかったのが原因だと思っています。入国後も1年滞在できないかもしれないとすごく不安になりました。オーストリア大使館に直接確認するなどして、疑問点や不安な点はすべて無くしてから留学に臨んでください。

VISA を事前に取得しなくても現地で在留許可が下りれば、1年滞在することはできます。しかしこのようなことが起きてしまったことも事実なので、出発前に VISA を取得することをお勧めします。また、半年留学を予定される方はシェンゲン VISA を日本で取得すると、ヨーロッパ旅行が問題なく楽しめると思います。

## II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：	申請先：
ビザ取得所要日数： （申請してから何日/週間要したか）	ビザ取得費用：
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	

## II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

### その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

始めは日本の銀行から送金していましたが、手数料を多くとられてしまったので、途中から Wise というアプリを通して送金してもらっています。

日本から荷物は出発日より早めに送ってもいいと思います。EMS で荷物を送ってもらいましたが、20 日ほどかかりました。あまり高価なものを送ると、受け取りの際にも多く税を支払わないといけなくなってしまうので注意が必要です。

## III. 現地到着後のながれ

### 1. 到着時の様子

利用航空会社	TURKISH AIRLINES				
航空券手配方法	Suprice という会社からオンラインで購入しました。 た旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入			※利用し	
大学最寄空港名	ザルツブルク空港	現地到着時刻	9 時 45 分		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ( )
移動の所要時間	15 分				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 空港から出てすぐにタクシー乗り場があります。荷物が多くて移動が大変だと思うので、タクシーを利用すると楽だと思います。私が滞在している寮までで 18 ユーロぐらいでした。					
大学到着日	9 月 22 日 11 時頃				

### 2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ( )
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ( )
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (在學生)
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居の申込み手順		

### 住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

入学許可が下りた 4 月下旬ごろから家を探し始めましたが、既に遅く、住居を見つけるのに 3 か月ほどかかりました。1 月 2 月ごろに申し込みを始めたほうが住居はスムーズに見つかると思います。home4student というところで最初 1 人部屋を申請しましたが、offer は来ませんでした。1 人部屋から 2 人部屋に変更して再度申請し直したところ、offer を 8 月上旬にもらい、こちらの寮で生活することを決めました。「初めは絶対 1 人部屋がいい！！」と思っていましたが、今は 2 人部屋でルームメイトと楽しく生活できてます。そこまでこだわりが強くなければ、2 人部屋も視野に入れるといいと思います。そのほうが offer も来やすいと思います、ドイツ語や英語が身近にある環境に身を置くことができると思います。家賃 1 か月 290 ユーロです。家賃を比較的安く抑えることができているので良かったです。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容の様子は？	9月中旬からオンラインでのオリエンテーション、下旬から対面でのオリエンテーションがありました。
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10月3日から

#### IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

##### 1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

6ヶ月以上の滞在を予定している方は在留許可を申請する必要があります。申請する際に必要だった書類を以下に記載します。受付の人により必要な書類が違ってくるので聞いたことがあるのでそこは再度各自確認をお願いします。

##### 1 申請書(Antrag)

→オンラインで申請書が見つからなかったので直接行って受け取りました。

##### 2 パスポート(コピー全面も必須)

##### 3 住民票(Meldezzettel)

→現地に到着してから3日以内に家主さんのサイン入り Meldezzettel とパスポートを持って申請する必要があります。住所：Saint-Julien-Straße 20, 5024 Salzburg。

##### 4 健康保険加入証明書

→オーストリアの健康保険に加入する必要があります。

##### 5 残高証明書

→現地の銀行開設後、wise というアプリで親に送金してもらい、残高証明書を発行しました。銀行開設にはパスポートと Meldezzettel を持っていく必要があります。予約必須です。年々金額は変化していくと思うので各自で再度確認をとる必要がありますが、私は7500ユーロ以上銀行に入っている必要がありました。

##### 6 賃貸契約書

offer を頂いた時に契約を交わすと思います。その際に使った書類を提出すればいいと思います。

##### 7 学生証明書

→4月に学校から受け取った入学許可書では通りませんでした。現地到着後 international office を訪れると学生証と資料がもらえます。学生証のコピーまたは学生証明書をもらって提出すれば大丈夫だと思います。

##### 8 証明写真(縦 4.5×横 3.5 cm)

→申請書に写真を貼る欄があるのでその時に使います。(自分で貼らず、そのまま写真を持っていくといいと思います。)

##### 9 無犯罪証明書(アポステイーユ付き)

→自分の住んでいる県の警察署を訪れてこれを受け取る必要があります。受け取りには10日ほどかかりました。(お盆などの期間は時間がいつもよりかかると思うので注意が必要です。)

## 10 戸籍抄本(アポステイーユ付き)

→外務省からアポステイーユをもらった後、公認翻訳士の方にドイツ語に翻訳を申請する必要があります。公認翻訳士の方はオーストリア大使館のサイトから探せると思います。

\*アポステイーユは前述したとおり、外務省に行って申請します。申請時間と受け取り時間が限られているのでホームページで時間を確認してから行くといいです。5日間ほど受け取りまでに時間を要しました。

\*在留許可申請には120ユーロかかりました。

\*申請先→Office of Public Order City of Salzburg (予約なし) 住所:Schwarzstraße 44, 5020 Salzburg, Austria

## 2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

在留許可が下りてから1週間後に健康診断のようなものを受けました。場所は申請先と同じでした。

## 3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

Bank Austria というところで口座をつくりました。パスポート、Meldezettel を持っていく必要があります。

## 4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

yesss!という sim を現地の post office で購入しました。登録にはパスポートが必要でした。

## V. 履修科目と授業について

## 1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に( 月 日頃)

オンラインで登録  志願書類に記入して登録  できなかった  その他( )

到着後に(9月20日頃)

オンラインで登録  国際オフィス等の仲介  できなかった  その他( )

## 登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった

なかった

## 優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

## 優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

## 2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

オリエンテーション前にもうすでに履修登録できるようになっていました。早めに登録した方が、希望の授業が取りやすいと思います。

**Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。**

	月	火	水	木	金	土	日
7:00		起床	起床				
8:00	起床	朝食	朝食	起床	起床	起床	起床
9:00	朝食	授業	授業	朝食	朝食	朝食	朝食
10:00		授業	授業				
11:00							
12:00	昼食						
13:00	自習	授業		授業	自習		
14:00	自習	授業		授業	自習		
15:00	自習	授業			自習		
16:00		授業					
17:00							
18:00	夕食						
19:00							
20:00	自習						
21:00	自習						
22:00	自習						
23:00							
24:00	就寝						

## VII. 現在までの感想

### 留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

生活：オーストリアでの生活は、基本キャッシュが使えます。物価は高いです。日曜日はお店がほとんど閉まっています。そこが日本と違って始めは慣れませんでした。水道水を飲んでも全然問題ありませんでした。心配な方は始めペットボトルの水を買い、少しずつ試してみるのもいいかもしれません。

寮：home4student という寮に滞在しています。Offer をもらいメールでやり取りさせて頂いた時も迅速に対応していただきました。キッチンが16人ほどで共有しています。共有ということもあって、ゆっくりと料理... というのは正直難しいかもしれません。しかしそこで私の場合コミュニティが広がり、いろんな国の方と交流できています。そして部屋では、ルームメイトと楽しく毎日過ごせています。大学までは徒歩で約25分ぐらいで、その他スーパー、銀行、郵便局、駅など徒歩15分圏内にすべて揃っているので立地的にも良いと感じています。

授業：私はすべて英語で開講されている授業を受けています。分野によっては英語で開講されない場合も多々あるので、英語で授業を受けたい場合は事前にホームページなどを活用してあらかじめ調べておくといいと思います。基本講義形式の場合は1コマ90分です。一部の授業はすぐ定員オーバーになってしまうので、早めの履修登録をお勧めします。

### 留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

現地での生活は基本すべてドイツ語です。保守的な方もいらっしゃいます。英語で聞くと大体の方は英語で説明して下さりますが、ドイツ語でやり取りできたほうが、圧倒的に生活しやすいと思います。ドイツ語の勉強をしっかりとっておくことをお勧めします。

自分の英語が伝わらないことが多々あり、もっと留学前に勉強していればと後悔しています。留学中、語学も磨ければと甘い考えを持っていました。それでは実際厳しかったです。留学生の方とは英語でコミュニケーションを取りますが、彼らは英語が喋れる前提で流暢に話してきます。会話についていくのが大変であり、聞き返されることが多いため、結構心が折れます。ですからスピーキングはどんどん留学前に練習した方がコミュニケーションで悩むことが少ないと思います。

私は留学開始直後にクレジットカードがうまく作動しないことが判明したり、パソコンの充電コードが壊れたりと問題が多発しました。持っていく予定の電子機器含め、出発前に修理に出したり、しっかり作動するか確認をした方がのち困らないと思います。変圧器と変換プラグを購入必須です。変圧器には種類によってドライバーに対応していないものがあります。私の場合、何も確認せず変圧器を買ったので日本から持ってきたヘアアイロンが使えず、荷物になっただけでした。

ザルツブルクは自然豊かであり、落ち着いた町だと思います。自分の時間もたくさんあるので、1日の計画を立ててそれに沿って過ごす時間を有効的に使えると思います。街並み、生活感などが日本と全く異なるので刺激的です。在留許可が下りるまで、1年間滞在できるのか分からず、本当に不安でした。しかし、今は優しいルームメイトに恵まれ、楽しく生活できています。自分で行動し続けている限り、何かしらのご縁に巡り合えると思います。留学生活楽しんでください！

これから留学を予定されている方のご参考になれば幸いです。